

# 13 大和地区

# 87 大和町北協和会

## 歴代会長

初代	戸村 幸平	(昭和 23 年～昭和 24 年)	六代	木村 勝昭	(平成 25 年～平成 28 年)
二代	鈴木 大三郎	(昭和 24 年～昭和 36 年)	七代	西山 篤臣	(平成 28 年～令和 2 年)
三代	山本 不二雄	(昭和 36 年～昭和 40 年)	八代	勝岡 鉦一	(令和 2 年～令和 7 年)
四代	尾崎 貞蔵	(昭和 40 年～平成 4 年)	九代	内藤 正純	(令和 7 年～ )
五代	和田 勇吉	(平成 4 年～平成 25 年)			

## 歴史と現状

昭和 22 年全国の町会の結成が禁止されましたが、その後大和町 300～400 番地(現大和町 2 丁目全域)及び大和町 500～600 番地(現若宮 1 丁目と野方 5 丁目の一部)を包括した「大和町北協和会」が昭和 23 年に発足しました。防犯防災が中心の安全に暮らせる町づくりが活動の中心でした。発足時の町会はすべて大和町の範囲の中を分割した 5 町会だったのです。やがて昭和 39 年の環七通りの開通や、昭和 40 年の町制改正(大和町が 1～4 丁目に分割、環七通りの東側の大和町は野方、妙正寺川の北側の大和町は、若宮、川の南側の若宮は大和町へ)等で、今までなかった 1～4 丁目が決められて、番地の境界線も大きく変化しました。しかし番地の境界は変化しても、町会の境界縄張りはまったく変わらずに昔のとおりで残り、現在もかなり入り組んだものとなっています。現在は町会区域を 11 地区に分割し、更に数個の班に分けた地域密着の絆を保ちつつ、大和町町会連合会との連携も深め、活発な事業活動を展開し、誰もが安心して暮らせる町づくりの課題に、これからも取り組む努力を続けてまいります。

## 事業活動

防 災(田口 数幸)	広域災害に対する組織編成【防災訓練、防災器具保守管理】
防 火(木内 勝美)	防火思想の普及昂揚【防火訓練、軽可搬ポンプ操法大会参加、消火器点検】
防 犯(久保 興一)	防犯体制の点検整備、防犯思想の普及【安全パトロール、歳末特別夜警】
環境整備(岩崎 サヨ子)	ゴミ問題、生活環境の浄化活動【地域ゴミ集積場点検・研修会等】
交通安全(難波 恵子)	交通安全運動、交通安全思想の普及【春期・秋期交通安全運動への協力】
少年育成(杉本 佐知子)	少年の健全育成の活動【こども縁日、ラジオ体操会協力、入学児童へ祝傘贈呈】
福祉女性(中山 孟子)	高齢者・身障者対策、募金活動【敬老祝い品、敬老の集い、日赤活動等】
文 化(中山 孟子)	地域文化向上の活動【研修旅行会・新年会・花見会等】
広 報(丸小 めぐみ)	町会の目的・事業の徹底を図る広報活動【事業イベント等の告知チラシ制作・配布】

## 会議運営

総会 1 回／年、理事会 1 回／月 その他町会の発展・課題解決に向けだ情報交換会の実施

## 関連略年表

昭和 23 年	大和町北協和会設立 八幡幼稚園開設
昭和 24 年	中野区第四中学校校舎落成
昭和 42 年	大和児童館・公園開設、新住居表示実施
昭和 45 年	野方消防署大和出張所移転 (2 丁目 2-15)
昭和 52 年	大和地域センターへ改称(旧大和出張所)
昭和 61 年	大和地域センター落成(2 丁目 44-6)
昭和 62 年	大和町中央通りに改称(旧消防署通り)
平成 17 年	妙正寺川大洪水(町内広域冠水)
平成 23 年	大和区民活動センター発足
平成 25 年	大和町中央通り拡幅(まちづくりの会発足)
平成 26 年	防犯パトロール開始(毎週巡回)
令和 3 年	区立明和中学校開校(第四中・第八中統合)
令和 7 年	区立明和中学校(移転)



理事会開催風景